

自治労福島県本部
第107回定期大会

2020年10月16日(金)1日開催
郡山市「ユラックス熱海」

自治労福島

自治労福島県本部機関紙

E-mail:chousa@jichiro-fukushima.or.jp

第816号
2020年(令和2年)
8月5日
福島市荒町1-21
自治労福島県本部
発行人 志賀一幸



県本部第103回
中央委員会

**春闘の総括をふまえて、
人勧期間闘争に結集を！**

自治労福島県本部は7月16日、福島市飯坂町「パルセイロいざか」において、新型コロナウイルス感染症の防止対策をふまえて、第103回中央委員会を開催した。

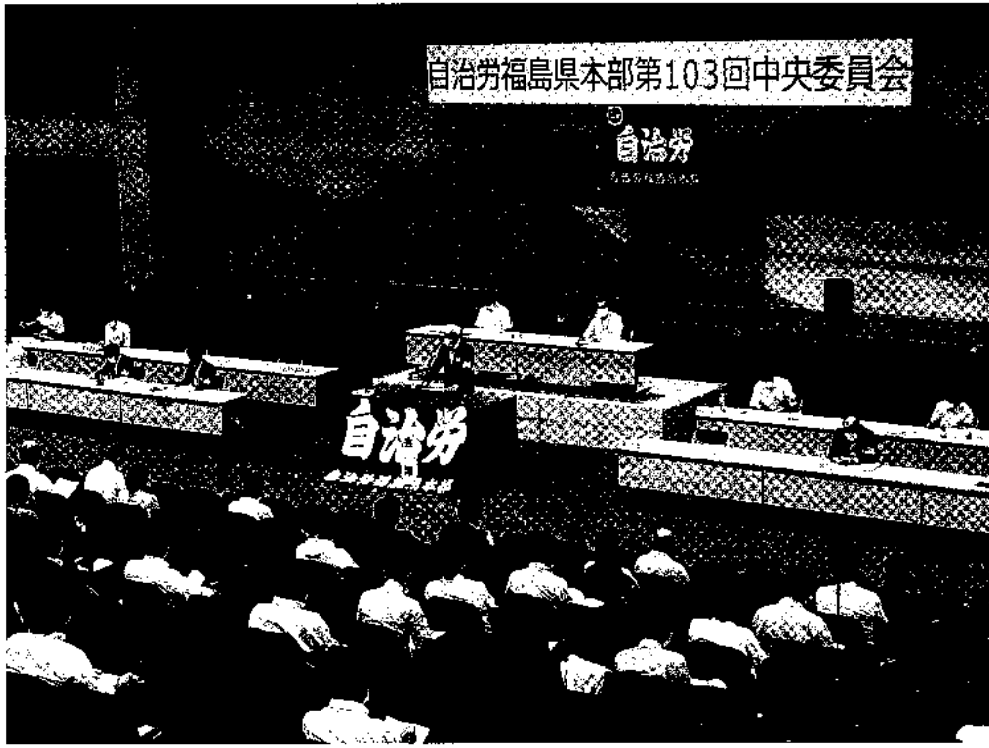
県内各単組から99人(内女性中央委員11名)の中央委員が出席し、春闘総括や、当面する闘争等について方針が決定された。



あいさつをする志賀中央執行委員長

第103回中央委員会は、議長に須賀川市職労宗形中央委員、県職連合医大支部大石中央委員を選出し進められた。

志賀中央執行委員長からは「本日の中央委員会は新型コロナウイルス感染症防止の観点から、徹底した3密対策、効率的な運営等により時間短縮に努める。この間県本部は、



自治労福島県本部第103回中央委員会

ソーシャルディスタンスで開催した中央委員会

「組織討議案では、助け合いの制度である共済に年齢、性別で掛金に差を

執行委員会、単代会議等を持ち回りの開催をしてきたが、6月17日から、対策をほりながら、会議を開催している。コロナ禍により労働運動の取り組みも変化が求められる。常に情報を発信・共有し、知恵を出し合い、課題解決に向けての団結強化が求められることを願っている。」とあいさつがあった。

はじめに、議案第6号の本部大会の代議員選出について先議、賛成多数で可決され、代議員選出の投票が行われた。

経過報告の2020年度一般経過報告では、効率的な運営のため各単組に一般経過報告を事前配布したこと、自治労共済の取り組み、「団体生命共済法改正」組織討議案)についてのみ報告を行った。

報告・承認事項

経過報告の2020年度一般経過報告では、効率的な運営のため各単組に一般経過報告を事前配布したこと、自治労共済の取り組み、「団体生命共済法改正」組織討議案)についてのみ報告を行った。

質 疑

議案に対し、8人の中央委員から発言があった。

「組織討議案では、助け合いの制度である共済に年齢、性別で掛金に差を

付ける制度となっていて、共済とは一体誰の制度であるのか、また、事務処理の複雑さから単組へ負担をかけることになりかねない。討議案の撤回と再提示を本部に求めたい。組合員にどのような影響がでるか分からない。組合員にどのような影響がでるか分からない。組合員にどのような影響がでるか分からない。

① いわき市職連合
高木中央委員

議案に対し、8人の中央委員から発言があった。

「組織討議案では、助け合いの制度である共済に年齢、性別で掛金に差を

② 福島市職労
黒津中央委員

震災・原発事故の際には、本部として、単組状況の把握、組合員の負担軽減と激励等の活動をしたが、今回のコロナの県本部の初動対応の検証、今後の対応について明確にすべきでは、書記政策と専従配置について、事務局運営、運動を担うのは役員であり、短期間で役員が交代する中で、在職の長い書記に責任転嫁をかけるようなことはあってはならない。役員の怠慢や業務停滞を書記政策にすり替えようと感じる。組織化、担い手不足の解消など県本部役員にはその責任と期待がある。未加入者の組織化への学習も深めなければならぬと考えている。

③ 県職連合
半沢中央委員

新型コロナウイルス感染症対策での特勤手当が

「組織討議案では、助け合いの制度である共済に年齢、性別で掛金に差を

④ 二本松市職労
中村中央委員

今年の新規採用職員は組合加入については自治労6名、自治労連に8名、未加入1名となっている。未加入者の組織化への学習も深めなければならぬと考えている。

⑤ 田村広域職労
柳沼中央委員

田村広域行政組合は、令和5年3月31日で解散が決定している。解散後の職員の身分保障については、確約されていないことから、昨年末から事務折衝、団体交渉を重ねてきたが、状況は変わらなず、6月30日に県本部と連名で代表理事に要求書を出し、7月8日に回答が返ってきた。今後県本部と一緒に団体交渉を行う準備を進めている。

「組織討議案では、助け合いの制度である共済に年齢、性別で掛金に差を

⑥ 喜多方市職労
佐藤中央委員

コロナ禍により中央委員 裏面へ続く

審議された議案

議案第1号	2020春闘総括(案)
議案第2号	当面の闘争方針(案)
議案第3号	2020年度一般会計・特別会計補正予算(案) 2021年度暫定予算(案)
議案第4号	県本部離職専従役員の再雇用について(案)
議案第5号	県本部離職専従役員の追求について(案)
議案第6号	自治労第93回定期大会(書面審議)、第94回臨時大会の代議員選出及び任期について
議案第7号	県本部第107回定期大会の開催地変更について(案)



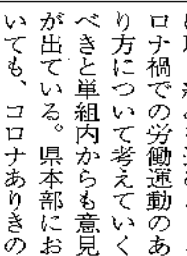
コロナ禍による非常事態下においても適切に業



大内中央委員

員会・大会の縮小開催で、組合費の有効な活用方法と

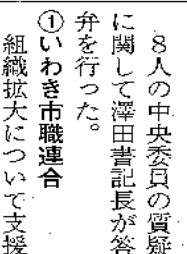
社会の中で運動のあり方について先頭に立つて指



執行部答弁

8人の中央委員の質疑に

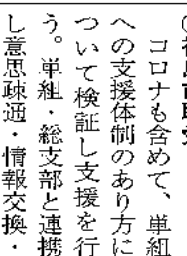
①いわき市職連合



野中中央委員

立憲民主党の枝野代表は、

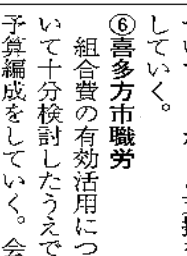
②福島市職勞



田村広域職勞

本部からの知見をいただき、

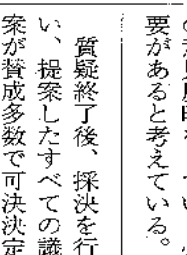
③喜多方市職勞



国保連勞組

行き過ぎた民間委託は反対であるというのが立憲

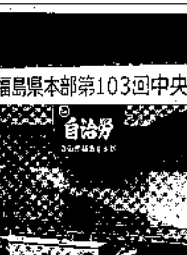
④二本松市職勞



国保連勞組

引き続き民間委託は反対であるというのが立憲

⑤田村広域職勞



国保連勞組

引き続き民間委託は反対であるというのが立憲

⑥喜多方市職勞



国保連勞組

引き続き民間委託は反対であるというのが立憲

⑦県職連合



国保連勞組

引き続き民間委託は反対であるというのが立憲

⑧国保連勞組



国保連勞組

引き続き民間委託は反対であるというのが立憲

塗り絵コンクールにご応募ください。
県本部締切：8月25日(火) 必着
本部 締切：8月31日(月) 必着

Water Week 36th Water Week. Includes illustrations of people drinking water and a sign about water safety.

有し、全単組に情報発信していき、衛生医療評と連携し特勤手当等を含め、労働条件改善の取り組みを進める。

④二本松市職勞
新採用の組合加入の課題について共有化し、次年度に向けた取り組みを支援していく。

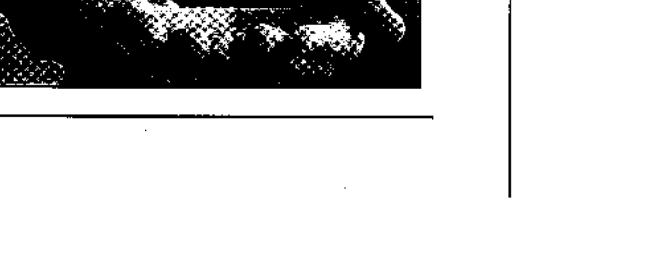
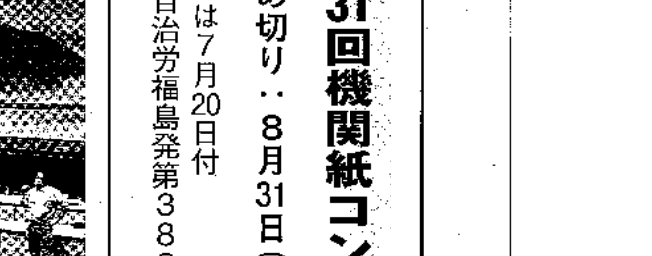
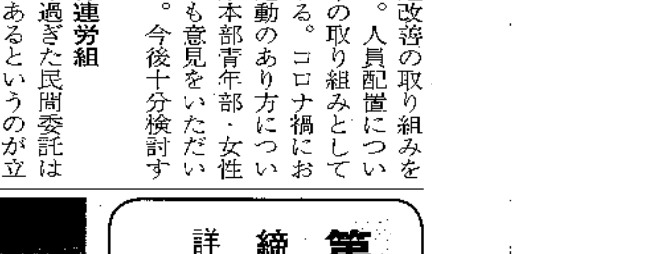
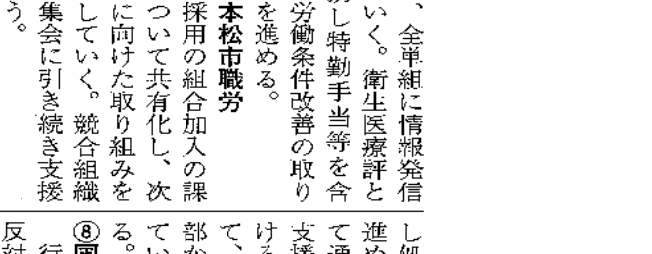
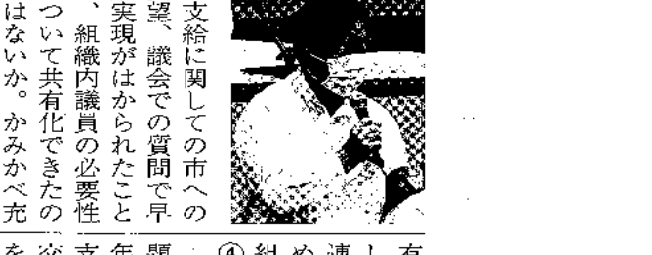
⑤田村広域職勞
本部からの知見をいただき、今後の身分保障についてしっかりと支援をしていく。

⑥喜多方市職勞
組合費の有効活用について十分検討したうえで予算編成をしていく。

⑦県職連合
コロナの対応について、県職連合医大支部と連携

⑧国保連勞組
行き過ぎた民間委託は反対であるというのが立憲民主党の考えであり、その方針を支援する。

質疑終了後、採決を行い、提案したすべての議案が賛成多数で可決決定された。



ZENROSAI NEWS 5117A132. Advertisement for 'My Car Mutual' insurance for public employees.

Advertisement for 'My Car Mutual' insurance, featuring a 'STOP 事故' sign and text about accidents.

Advertisement for 'My Car Mutual' insurance, featuring a 'STOP 事故' sign and text about accidents.